

絡めてできるのではない  
か。将来的にそういう方向  
でやりたいと思っている  
(村長)

(村長)

**問** 各地でSDGs (持続  
可能な開発目標) に対応  
した教育旅行誘致が進ん  
でいる。新島高校でも専  
門家を招いての観光教育  
の授業実施例があり、観  
光庁も観光教育の本格導  
入に乗り出している。教  
育旅行は、平日が中心の  
ため、限られた宿泊事業  
者数でも安定した宿泊数  
と経済効果が見込める。

当村でも「『こんな観光  
あんな観光』アイデアプレ  
ゼンテーション大会」(表  
紙記事参照)も予定され  
ている。このような観光と  
教育の連携、学校を越えた  
一貫性のある授業構想や  
体制はいかに?

**答** 観光教育と教育旅行  
は、ご指摘のとおり、「対」  
になる取り組みだと認識し  
ている。観光教育を通して  
地域の特性・資源等をより  
理解でき、地域発展に繋が  
る。探究学習プログラムへ  
の組み入れ意義も大きい  
が、低迷している観光業の  
復活面にも期待が持てる。  
両方とも、行政と地域すべ  
ての団体等との連携が不可  
欠。大きな課題として検討  
していきたい。(教育長)

**問** 観光と教育を連携させ  
て「人」を育む離島の役割・  
新島村の可能性が見えてき  
た。小さい内から地域のこ  
とを考えることで、長い視  
点で観光の中核人材や議員  
のなり手育成も期待でき  
る。将来の新島村のためにも  
お互い努力を続けていき  
たい。

全議員揃って任期最  
後の定例会を終えるこ  
とができました。4年  
間を振り返ると、台風  
災害直後の令和元年9  
月定例会では、一般質  
問を中止したこともあ  
りました。コロナ禍で  
議会・議員活動にも制  
限があり、視察研修が  
初年度のみとなった一  
方、多くの議会改革に  
も着手しました。

議会運営委員会では、  
一問一答方式の試験的  
導入を行いました。ご  
存じ広報編集委員会  
は、議会だよりのカラ  
ー化、オンラインデー  
タ共有・編集の導入を  
行いました。

## 特集

# 4年間を振り返って

### 総務常任委員長より

台風災害や感染症など逆  
境の中でしたが、タブレッ  
ト端末導入、議員定数の議  
論、その前段の議員と一緒  
に考える会の開催、オンラ  
イン会議も一部実施しまし  
た。

議員定数・なり手不足に  
関しては、立  
候補者事前説  
明会では定数  
を上回る方の  
出席がありま  
したが、次期  
も行動しなが  
ら議論してい  
ただきたいと  
思います。  
(木村論史)

### 経済常任委員長より

島の少子高齢化が進  
み、諸問題が山積して  
います。また、暮らし  
の基盤となる公共事業  
も成熟期を迎える中  
で、10年、20年先を見  
据えて行政と議会がス  
ピード感を持って政策  
に取り組んで欲しいも  
のです。(青沼喜六)



▲4年間ありがとうございました。議員一同  
※本誌の写真においては、マスクやパーテーションを外していますが、  
発声せず撮影をいたしました。